# 山口県病院協会会

2024 7月号 No.84

- ●発行日 令和6年7月1日 ●発行所 一般社団法人山口県病院協会 〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号 電話 083-923-3682
- PAX 083-923-3683

- ●発行人 三浦 修 ●印刷所 大村印刷株式会社 ●メールアドレス info@yha.or.jp ●オームページ http://www.yha.or.jp



### 医療法人社団葵会 稗田病院

**T**751-0856

住 所 下関市稗田中町8番18号

電 話 083-251-2121

083-251-2122 FAX

URL: https://www.aoikai.jp/hieda/

### CONTENTS (目次)

会員病院紹	介	 	 	・2ページ
令和6年度	定時総会	 	 	・3ページ
優良職員表	彰受賞者一覧…	 	 4	~5ページ
協会役員コ	ーナー	 	 	・6ページ
病院スタッ	フコーナー	 	 	・7ページ
お知らせコ	- <b>+</b>	 	 9	~10ページ

### 会員病院紹介

### 病院長挨拶 ~医療法人社団葵会 稗田病院~



医療法人社団葵会 稗田病院 病院長

井上 宏治

平素より大変お世話になっております。本州の最西端に位置します下関は、何百年も前から幾度となく歴史の舞台に登場する場所です。そのような場所にあります稗田病院は、患者様の多様なニーズに応えられる、地域に開かれた精神科および療養型内科病院を目指しております。

当院は長年単科の精神科病院として地域の精神科治療の一翼を担って参りましたが、R3年に改築を経てあずま病院(旧江藤病院)と統合し、188床から268床となりました。従来の精神病床を維持しつつ療養型病院の機能を引き継ぎ、ターミナルケアを含む地域のニーズに応えていくこととしています。

医療は治療者と患者様およびご家族様との共同作業であると考えております。 病院スタッフが一丸となって安らぎと温かみのある全人的医療を行い、患者様

の早期社会復帰を促し、また地域社会へ貢献していくことを目標として参りますので何卒宜しくお願いいたします。今後とも山口県病院協会の皆様方のご指導、ご鞭撻をいただけますようよろしくお願いいたします。

#### 〈病院の現状〉

1) 概要

名 称 稗田病院

開 設 者 医療法人社団葵会

理事長新谷幸義

住 所 山口県下関市稗田中町 8 番18号

T E L 083-251-2121

F A X 083-251-2122

E - m a i l hieda\_hp@aoikai.jp

U R L https://www.aoikai.jp/hieda/

病院長井上宏治

診 療 科 精神科、内科、神経科

病 床 数 精神一般病棟 57床、精神療養病棟 74床、 認知症治療病棟 57床、療養病棟 80床 合計268床

2) 沿革

昭和37年2月 74床にて開設

昭和58年8月 188床に増床

平成5年10月 医療法人社団あずま会 稗田病院となる

平成9年10月 新館落成

平成30年7月 医療法人社団葵会 稗田病院となる

令和3年7月 本館改築工事終了

医療法人社団葵会 あずま病院 (80床)

と統合

精神病床188床、療養病床80床の計268

床となる

令和3年9月 認知症治療病棟を開設(57床)開設

#### 3)特徵

地域に開かれた地域に貢献できる病院であるために、 個人の尊厳と権利を尊重し、その人らしく生きていくこ とを支える医療を提供していきたいと考えております。

下関市は全国平均よりも早く高齢化が進んでおり、 多様な医療ニーズに対応できるよう認知症ケアや高齢 者の身体合併症管理にも力を注いでいます。入院と外 来治療を通し、患者様が住み慣れた地域で生活を送る ことができるよう多職種チームで一丸となり質の高い 医療を提供できるよう精進してまいります。

### 令和6年度 定時総会開催

日時 令和6年5月24日(金)15:00~16:20 場所 山口グランドホテル 末広の間 (山口市小郡黄金町1-1)



総会風景

#### 開会

三浦会長の挨拶とともに開会した。

その後来賓の村岡嗣政 山口県知事(代理:平屋隆之 副知事)、柳居俊学 山口県議会議長、加藤智栄 山口県医師会長より、それぞれ祝辞が述べられた。



柳居氏



平屋氏

加藤氏

次いで、病院優良職員の表彰状 授与式が行われ、受賞者83名を代表 して宇部興産中央病院の坂田智子氏、 村野友子氏の両名に表彰状と記念 品が授与された。



坂田氏、村野氏

#### 総会成立宣言

審議に先立ち、事務局より、会員総数126名に対し て出席者108名(うち委任状63名)である旨の報告が なされ、三浦議長により総会が有効に成立する旨宣言 がなされた。

### 議事録署名人選出

本日の議事録署名人として、三田尻病院 神德理事 長及び阿知須同仁病院 西田理事長が選出された。

#### 議案審議

#### ○議案第1号

「令和5年度 一般社団法人山口県病院協会 事業報 告及び収支決算の承認について |

事務局より、令和5年度に実施した各種事業内容に ついて説明と報告がなされた。さらに、令和5年度に おける当協会の収支決算状況について収支決算書に基 づき説明と報告がなされた。

続いて郷良監事より、令和5年度の事業並びに決算 関係資料について尾中監事とともに詳細に検討した結 果、いずれも適正かつ適切に処理されている旨監査報 告がなされ、審議の結果、原案どおり可決承認された。

#### 報告事項

議案の審議終了後、事務局より令和6年度事業計画 及び収支予算について詳細に説明が行われた。

#### 閉会

三浦議長より、本日の定時総会はすべて終了したこ とが告げられ、議事の進行への協力に対する感謝の意 が述べられ閉会となった。

#### ◎特別講演

定時総会閉会後、千葉大学医学部附属病院 副病院 長の井上貴裕氏による特別講演が行われ、56名が聴講 した。

演題:令和6年度診療報酬改定にどう立ち向かうか

講師:千葉大学医学部附属病院 副病院長

病院経営管理学研究センター長・特任教授

ちば医経塾 塾長

井上 貴裕 氏







井上貴裕氏

子

# THUCKSEINET

### 令和6年度 病院優良職員表彰 被表彰者名簿

		令和6年	度	病院優別	艮職員表	模彰	被表彰者	名	澊				
	病 院	名			役	職				姓	名		
阳	知 須 共	立 病	院	臨	床検査	科科	長	村		田	耕		_
	"			医;	療技術	部部	長	村		田	良		典
阿	知 須 同	仁 病	院	言	語 聴	覚	士	福		田	鈴		子
	"			介	護 福	祉	士	山		部	弘		昭
岩	玉	病	院	内	科病核	東主	任		後		順		子
岩国	国市医療センタ	7 - 医師会病	院	看	護	師	長	大		西	美	代	子
	"			看	護	師	長	河		本	智		子
岩	国 市 立	美 和 病	院	総	看 護	師	長	大		村	榮		子
宇	部記	念 病	院	看	護	主	任	桶		本	宏		志
	"			看	護	科	長	椛		島	智		子
宇	部協	立 病	院	看	護	主	任	今		村	律		子
宇	部 興 産	中 央 病	院	健)	康管理	室 室	長	坂		田	智		子
	"			検	査 室	室	長	村		野	友		子
宇	部 仁 心	会 病	院	臨	床検 猛	<b>主</b> 技	師		桂		大		樹
宇	部 第	一病	院	看	護補	助	者	黒		Ш	奈		緒
	"			看	護補		者	濵		﨑	明		子
字音	祁西リハビリテ	ー・ション病	院		括栄養			市		丸	由		美
•	"				設管理			鹿		嶋	忠		博
字章	都リハビリテ	ーション病	院		元 - 二 1症看護認			児		玉	悦		子
•	"	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			<b>養福祉士</b>			美		藤	晶		· 子
大	田	病	院	看		師	長	高		尾	香		織
	"			看	護		師	重		永	泰		枝
岡	田	病	院	准		護	師	後		根	Ŋ	٢	み
	"	•		事		職	員	三		浦		学	
小	郡第一;	総 合 病	院	看	護		師	恵		島	洋	Ť	子
•	"	,,,,	,,,	看	護		師	加		藤	淳		子
小	郡まき	はら病	院	事		職	員	西		村	美		香
尾	中 中	病	院	· 看		部	長			村	順		子
	,			准		護	師		森		雅		· 子
玖	珂 中	央 病	院	看			任	岩		尾	正		恵
	"			看	護補		者	亀		山	峯		子
下	松	病	院	事	務	.,.	員	石		丸	· 玲		· 子
· 光	風 園	病	院	環	境		員	内		田	陽		子
, ,	//	/1 <b>.</b>	170	看	護		師	中		野	智		啓
高	嶺	病	院	准		護	師	· 吉		村	在		子
1~4	11	713	176	看	護	H.~	師	吉		村	111	淳	,
坂	本	病	院	看	護		師	松		村	恵	13	子
^	/T*	/1.4	174	看	護補	助	者	光		本	並	由	美
サ	ンポプ	ラ 病	院	看		助助	手	藤		村	-11-	恵	人
ッ 山	陽小野田	市民病	院院		改 ビリテーシ			<b>厥</b>		本	貴	10v	弘
Щ	100 71 到 田	山 工 7四	PC	971	- 77 - 7	コマ王三	ŁK			~ <del>†</del> ~	貝		34

看

護

師

佐久間

湯

野

温

泉

病

院

病 院 名  $\mathbb{H}$ 柴 病 院 周 南 病 院 周 念 院 南 記 周南リハビリテーション病院 陽 桑 院 病 田 代 台 病 院 都 志 見 病 院 鼓ヶ浦こども医療福祉センター 師 徳 Щ 医 会 病 徳山リハビリテーション病院 仁 保 病 院 福 病 院 永 藤 政 病 院 防 府 病 院 外 松 本 科 病 院  $\equiv$ 田 尻 病 院 ち Z が み 病 院 ど ŋ 病 Z 院 桃 崎 病 院 安 岡 病 院 山口県済生会下関総合病院 山口県立総合医療センター 山口大学医学部附属病院 口よ し き 病 山口リハビリテーション病院

役 職 外 来 師 長 看 護 長 師 護 長 看 師 看 護 師 長 理 学 療 法 士 看 護 師 看 護 師 看 護 主 任 棟 師 病 看 護 外 来 看 護 師 看 護 師 長 看 護 主 任 臨床検査技師 護 補助 看護補助者リーダー 護 補助 看 者 病 棟 師 長 調 理 師 事 務 職 員 調 理 員 医 事 課 主 任 調 理 師 栄 養 課 課 長 理 学 療 法 士 剤 科 薬 主 任 看 護 部 長 掃 員 清 職 員 介 護 理 栄 養 管 士 リハビリ室リーダー 介 護 福 祉 士 准 看 護 師 副院長・ 医 師 看 護 師 長 剤 部 部 薬 長 看 護 師 医 療 事 務 護 副 主 任 看 栄 養 士 看 補 者 護 助 護 福 祉 士 介

姓 名 美代子 越 智 福 育 枝  $\mathbb{H}$ 美 江 河 村 しの Š 久 保 史 橋 本 貴 美 雪 下 Ш 今 直 美 村 崎 真 知 世 櫛 芦 谷 多 美 子 子 阿 武 章 西 原 優 子 波多 野 美 由 紀 子 清 弘 泰 高 橋 み ど ŋ 浅 田 明 子 渡 辺 恵 子 久 保 里 佳 坂 井 久 美 子 藤 本 紗 那 江 子 好 永 浩 藤 政 倫 子 尾 﨑 亜 李 紗 義 小 野 正 幸 寺 戸 信 美 河 野 祐 子 嘉 種 田 子 伊 本 睴 本 子 或 直 か ŋ 末 岡 W 徹 小 石 富 美 子  $\mathbb{H}$ 上 和佳子 上 田 小 畑 秀 登 米 村 幸 子 手 さ 子 嶋 S 景 子 白 石 木 村 純 依 珠 江 小 谷 美 和 子 井 石 美津 枝 加 藤 中 澄 枝 村 みゆ き 原 田

受賞者人数 83名

育

士

保

# 協会役員コーナー

### 身体拘束の最小化



医療法人愛の会 光風園病院 病院長

木下 祐介

2024年度診療報酬改定で「身体拘束の最小化」が新たに求められた。当院は30年前に身体拘束を廃止している。どうすれば身体拘束を減らせるか、私なりに考えてみた。

第1に「経営者の覚悟」が必要だ。手厚い人員配置は必須である。当院は看護師・介護職を160%加配している。第2に医師と看護師の協業。「絶対にチューブを抜かせるな」、「転倒させるな」と看護師に責任を押し付ければ、拘束は減らないだろう。どうすれば良いかを一緒に考え、病院の文化を変える必要がある。

次に着目すべき課題として、「存在しないリスクへの過剰な防御」は無いか。転倒事故が訴訟に繋がるリスクはどれほどか?当院では年間数例の転倒骨折事故があるが、幸い30年間訴訟は無い。手が動いてチューブに触る患者が実際にチューブを抜くリスクはどれ程か?チューブを抜いた場合にどの程度の害があるのか?

「防ぎたい事故」と「身体拘束の弊害」が釣り合うかを評価しているか。転倒事故を防ぐ目的で拘束した患者が寝たきりになり誤嚥性肺炎を生じた場合、転倒と肺炎のどち

らが患者に悪影響を及ぼすか?拘束によりせん妄が悪化、拘縮が進行するなどして却って看護師の負担を増す悪 循環になっていないか?考えるべき課題は多い。

医療の複雑化や患者の高齢化等により、当院でも困難なケースが年々増えている。しかし、患者の尊厳はもちろん、患者を縛りたくて縛る看護師はひとりもいないだろう。「身体拘束の最小化」と「安全」を両立させることは難しい課題であるが、前に進んで行かなければならない。

### コロナ禍がもたらしたマインドの変化



社会医療法人同仁会 周南記念病院 病院長

橋谷田 博

2020年初めから日本を席巻していた新型コロナウイルス感染症は、2023年5月に感染症第2類から第5類に変更され、ポストコロナの時代に入りました。この4年間で、病院という社会では、文化が変化してきたように思われます。

病院の玄関に入ると、職員はもとより全ての患者さんがマスクを着用しています。受付には透明なアクリルパネル、そして院内の至る所にアルコール消毒液のボトルが設置してあります。コロナ以前には、新入職員を迎えると歓迎会、退職者がいると送別会、年末には病院を挙げて大忘年会を催していましたが、この4年間で、そのようなイベントは行われておらず、人と人/人と組織の関係性が変わってきたように感じています。仲間がリアルに集まって一つのことをやる機会は大きく減り、個々人が自分の世界を生きていくような文化に変わって、「つながり」を大切にしようというメッセージ発信やムード作り自体が、大変困難な時代になってしまいました。コロナ禍を通じて、感染対

策への意識が高まり、DX推進等がみられた一方、強い行動制限を課した代償は大きく、見えない壁やバリアとなって、今も人と人との距離を遠くしたままのような気さえします。

コロナ以後、病院経営に携わる者としては、可能な限りポジティブに、一人一人の小さな努力が大きな成果を 生む、共創する自律型組織をつくるということを考えています。

では、それを一体どのように実現してゆくか?まずは、多様な職員たちの個の力を引き出すことです。それには、個人と組織が一体となり、双方の成長に貢献し合う関係を築くことを大切にしたいと考えています。つまり、一人一人が、病院ひいては地域医療の未来を自分事として捉え、職業人として誇りを持って働き続けられるように、また、成長しながら能力を発揮していけるように、ワーク・ライフ・バランスやウェルビーイングの考え方も取り入れて、持続的な発展の条件を整えることを目指します。

そのようなことを考えながら、今年の忘年会は大盛況にするぞ!と張り切っている私です。

# 病院スタッフコーナー

### 地域を支える使命 ~社会福祉士の視点から~



周防大島町立 大島病院 社会福祉士主任

中河 真理

私は周防大島町立大島病院で社会福祉士として勤務しています。当院は島の玄関口である大島大橋に近く位置し、急性期一般病棟と療養病棟に地域包括ケア病床を備え、病床数99床を有しています。

昨年12月に介護老人保健施設から当院の地域連携室へ異動しました。20年以上にわたり介護老人保健施設で支援相談員として経験を積み、初めての病院勤務に挑戦しています。まだまだ戸惑うことも多く、医療分野の知識を学びながら、医療現場のスピード感に日々圧倒される毎日を過ごしていますが、心強い同僚の助けに恵まれています。

周防大島町の高齢化率は県内で2番目に高く、先日のニュースで2050年までの30年間で20~39歳の女性人口が50%以上減少する自治体を「消滅可能性自治体」として周防大島町も該当していることを知りました。昭和50年頃の町の総人口3万人だったのが、人口減少の大波に飲み込まれ、今では1万3千人と半数に減少し、医療・介護需要も減少

傾向にあります。また、医師の高齢化も進み、外部からの応援医師に頼らずして休日時間外の救急医療を維持することはもはや困難な状況です。2024年に医師の働き方改革が始まりました。こうした外部環境の変化や医師の労働環境改善においても、さらなる再編・統合は医療の質を高める上で不可欠だと感じています。

今年度、16年ぶりに産婦人科外来が再開しました。町は移住・定住化の促進に積極的に取り組んでいますが、仮に自治体が消滅するようなことがあっても地域に住む人々の暮らしは続きます。地域包括ケアはとても重要です。地域住民の皆様に必要とされる医療・介護・福祉の架け橋であり続けるため、これからも尽力していきたいと思います。

### 患者さん・地域のための病院を目指して



医療法人社団 宇部興産中央病院 画像診断室 放射線技師

福場 睦裕

当院は宇部市の東部に位置し、地域医療支援病院として市立の病院がない宇部市で「市 民病院」的な役割を果たしています。また、急性期病院として「断らない救急」を実践 し、地域になくてはならない病院を目指しています。

私は診療放射線技師として当院に36年勤務しており、所属する画像診断室の放射線関連機器としては、一般撮影、CT、MRI、RI、血管造影、腎尿路結石破砕、X線透視、マンモグラフィ、骨密度測定等の装置があります。直近のトピックスは、昨年5月に1.5T-MRI装置を15年ぶりに更新し、新たな検査を開始したことです。中でも『乳がんMRI検診』は、乳房検診で主流のマンモグラフィやエコーと違い、検査着を着たまま検査台に約15分間うつ伏せになるだけで高感度な撮像ができます。つまり、乳房を圧迫しない、見られたり触られたりする心配がない、放射線被ばくがない…と、女性の受検者に安心していただける検査です。この『乳がんMRI検診』は山口県初の導入であり、乳がん検診受診率が3年連続全国最下位(国民生活基盤調査による都道府県別がん受診率

データ)の山口県において、これまで乳房の検査に抵抗を感じ、受診を控えてきた方々の受け皿となれれば、受 診率の向上が大きく期待できるとともに、家庭の柱を乳がんで失う悲劇を減らすことができると考えています。

最後に、長年親しまれた『宇部興産中央病院』の名称を、令和6年10月1日より『宇部中央病院』に変更することになりました。これを機に、今まで以上に地域のみなさまに寄り添った医療を提供できるよう職員一同一層 邁進してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



# 瑞宝双光章 おめでとうございます





山口県庁にて 村岡県知事、奥様とともに

令和6年春の叙勲におきまして、当協会の推薦により、 当協会会長の 三浦 修 先生が、保健衛生に尽くされた功績 により瑞宝双光章を授与され、5月7日(火)に県庁で伝 達式が行われました。

心よりお祝い申し上げます。

今後ともご健康に留意され、今後の地域医療における、 ますますのご活躍をご期待申し上げます。

### 研修会報告

### 令和6年度 病院初級職員研修会

令和6年6月5日(水)セントコア山口において病院初級職員研修会が開催され、57名の参加があった。研修会のテーマ・講師は以下のとおり。

【研修会】テーマ 「医療接遇研修 ~ホスピタリティマインドをもったコミュニケーション~」 講 師 Kmind代表 松永 佳世子 氏

今回は基本編と位置づけ、後日、より深い内容での接遇研修を開催する予定である。



松永 佳世子 氏



研修会風景

研修後のアンケートでは、接遇について「興味はあったが学ぶのは初めて」という方が56%であった。また、 研修の中で解説のあったレジリエンスについても、セルフケアのヒントとして反響が大きかった。



### 諸会議報告

### 令和6年度 第1回理事会

日 時 令和6年5月14日(火)15:30~17:00 開催場所 KKR山口あさくら

### 【議 事】

- 1. 令和6年度定時総会提出議題について
  - ・令和5年度事業報告及び収支決算書について

#### 【承認事項】

- 1. 令和6度優良職員表彰について
- 2. 令和6年度医療懇話会について

### 【協議事項】

- 1. 県内金融機関との病院団体金融懇談会について 【報告事項】
  - 1. 県行政委員等の推薦について
    - ・やまぐち移植医療推進財団評議員 常任理事 松谷 朗 (再任)
    - · 宇部· 小野田地域保健医療対策協議会 監事 尾中 宇蘭 (再任)

- 2. 県各種委員会等の経過報告について 神徳副会長
  - ·第2回山口県医療対策協議会専門医制度部会 (3月25日)

#### 馬場副会長

- · 令和6年度山口県献血推進協議会 (5月9日) 玉木常任理事
- ·第2回山口県看護職員確保対策協議会

(3月22日)

#### 【その他】

### 令和6年度 第1回情報管理委員会

日 時 令和6年6月7日(金)15:30~16:30 開催場所 Web (Zoom使用) 【協議事項】

- 1. 7年号の発行について
- 2. 10月号の発行準備について
- 3. その他

## お知らせコーナー

### 山口県健康福祉功労者(優良看護職員)知事表彰

令和6年6月15日、山口県病院協会より推薦した8名の方が、多年にわたり看護業務に従事した功績により、 山口県健康福祉功労者(優良看護職員)知事表彰を受賞されました。

おめでとうございます。

氏 名 病院名

亀 永 百合子 山口県済生会下関総合病院杦 山 正 子 防府リハビリテーション病院

髙 橋 由加利 山口県総合医療センター

福 田 洋 子 徳山医師会病院

氏 名 病院名 宮崎恵美子 周南市立新南陽市民病院

村 田 孝 子 山口赤十字病院

村 橋 久美子 岩国市医療センター医師会病院

吉 松 裕 子 山口大学医学部附属病院

(氏名の50音順にて表記)



表彰式にて(左から福田氏、村田氏、村橋氏、吉松氏)



亀永氏



杦山氏



髙橋氏



宮崎氏

### お知らせコーナー

### 令和6年度 医療ガス安全講習会(主催:一般社団法人 日本産業・医療ガス協会)

中国地方を持ち回りで毎年開催されております医療ガス安全講習会が、6年ぶりの山口会場で下記日時場所にて開催されますので、ご案内いたします。

開催日時 令和6年9月10日(火) 13:00~17:00

会 場 山口グランドホテル (山口市小郡)

対 象 医療機関医療ガス取扱者 及び 医療ガス販売従事者

問合せ先 一般社団法人 日本産業・医療ガス協会 中国地域本部 TEL: 082-247-5679

### 会員等の異動

会員の変更 変更後 変更前

· 光市立大和総合病院 病院長 井本 勝彦 病院長 板垣 達則

### 会員の退会

· 佐々木外科病院

・豊北病院

### 病院協会の主な行事予定

○7月9日 山口銀行との金融懇談会 (会場:ひさご)

○7月25日 看護師長研修会 (会場:セントコア山口)○8月9日 看護部長部会総会および研修会 (会場:セントコア山口)

○8月下旬 事務長部会総会および研修会 (会場:未定)

○8月20日 山口県健康福祉部との医療懇話会 (会場: K K R 山口あさくら)



編集後記 ◆1月6日に開催された医療関係団体新年互礼会では令和6年度診療報酬改定率は本体プラス 0.88%を勝ち取ることができたと明るい雰囲気が漂っていたように思います。しかし蓋を開けてみるとかなり厳しい内容となっており、5月24日の定期総会時に開催された千葉大学の井上貴裕先生の特別講演を聞かれた方の多くは暗い気持ちになられたのではないでしょうか。皆で力を合わせて頑張るしかないという心境です◆明るい話題として、当協会々長の三浦修先生が瑞宝双光章を授与されました。誠におめでとうございます◆当院では今年5年ぶりに全職員対象の歓迎会が2日に分けて行われます。これまでは1日で行っていましたが、今回は感染対策の意味もあり2日に分けて行います。橋谷田先生と同様、私も今年の歓迎会は大盛況にするぞと張り切っています。